

SINCE 2002 JISHIN HA KYAKUSHA

勇気は機関車

第58号 平成24年6月30日
作成者 池部 徹
～バトン～

♪上を向いて歩こう～♪見上げてごらん夜の星を～で有名な作詞家永六輔さんの詩「生きているということは」にこんな一説がある。

『生きていくということは 誰かと手をつなぐこと
つないだ手のぬくもりを 忘れないでいること (中略)
誰かに借りたら誰かに返そう 誰かにそうして貰ったように...』

私はこの詩に深く感銘しました。今年から娘の通う小学校PTA会長をしている私にとって、忘れてはいけない大切な心構えを感じたからです。

私も生まれてどれだけの愛情、援助、協力があって今を生きているのか考える...
我が子もいつか手を離れ、誰かのお世話になっていく...

人は一人では生きていけない。支え合って生きている。
生きてるって当たり前すぎて日頃は意識してないけれどその恩恵を、子ども達に後輩に、地域に、誰かに返していく...

人生はそんなバトンを繋いでいくことだと思いました。

